

環境保全型ブロック

〔テラグリーン〕

テラ・グリーン

生物親和性コンクリートブロック

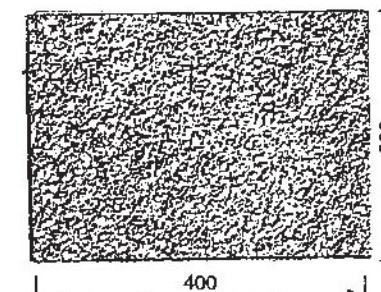


 **Tomooka**
株式会社 友岡組

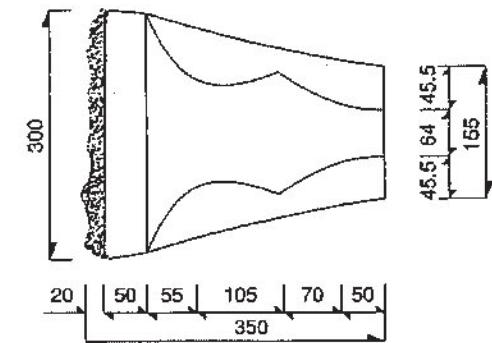


基本型(略称 3A型)

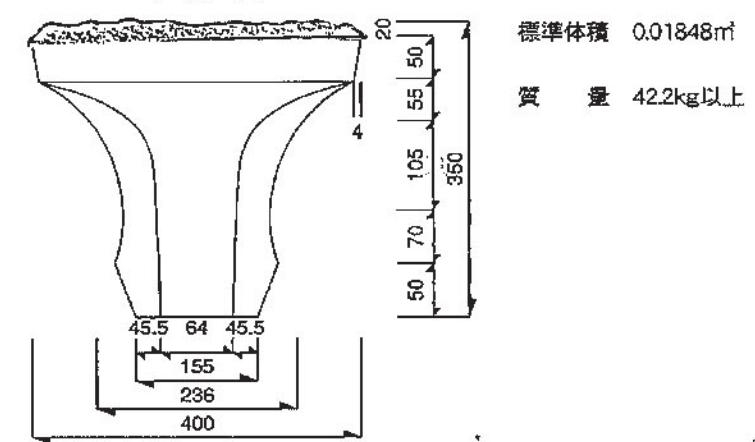
正面図



側面図



平面図



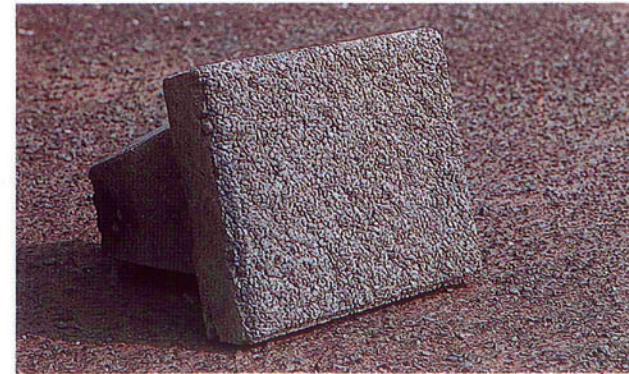
「三尺流れれば、水清し」

PAT出願中

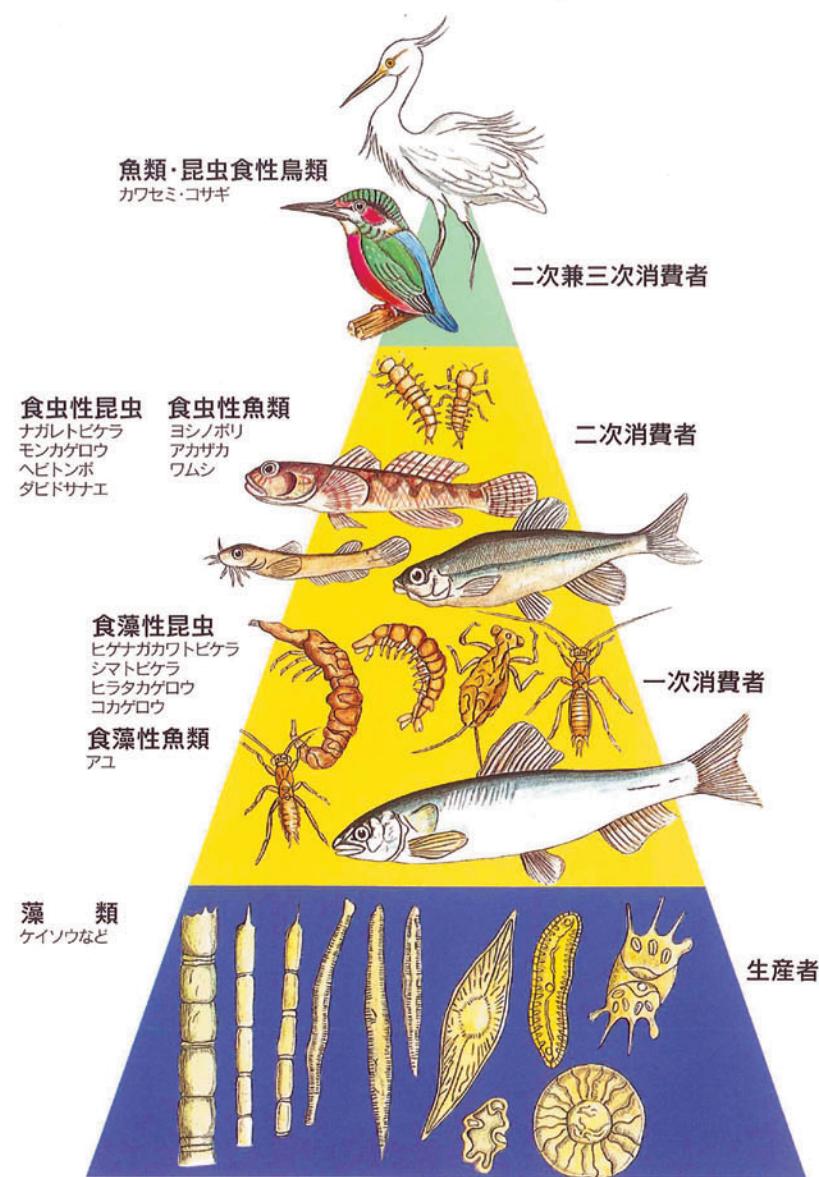
自然界生態系は、系内に非常に多様な微生物、原生生物、動植物などが生息することによって、系全体のバランスを保っています。

生態系の保全は、河川などの自浄作用に深く関わる大きなテーマです。

当社は、微生物、小生物、珪藻類が少しでも生息しやすい「場」を作るために**テラ・グリーン**を開発致しました。



食物連鎖のピラミッド



コンクリート表面に凹凸が形成され
艶がなくなり、明度が下がります。

特長

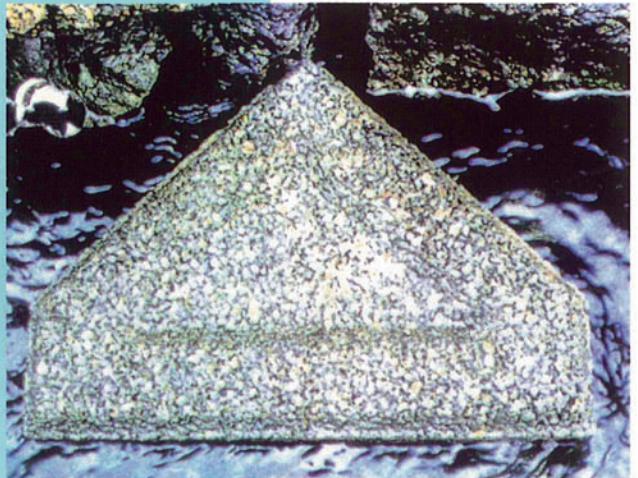
この生態系支援ブロックは、コンクリート積みブロックの表層部(生態系支援層)に人工ゼオライトを配した、ポーラス・コンクリートを設ける事により、多孔質連続空隙と人工ゼオライトの特性により微生物、植物、小動物等、各動植物の生態を支援するブロックである。

- ①ブロック表面を多孔質連続空隙性を持った、ポーラス・コンクリートを設ける事により生態系に必要な快適空間を作り出します。
- ②陽イオン交換能力の高い人工ゼオライトを配する事で、生態系の快適環境を作り出します。
- ③ポーラス・コンクリートの凹凸により、滑面状でなくなり明度を下げます。
- ④生態系を支援する事で食物連鎖を起こさせ環境の浄化に役立ちます。
- ⑤従来の間知ブロックに生態系支援層を付加しているので、従来の間知ブロックと同様に御使用になります。

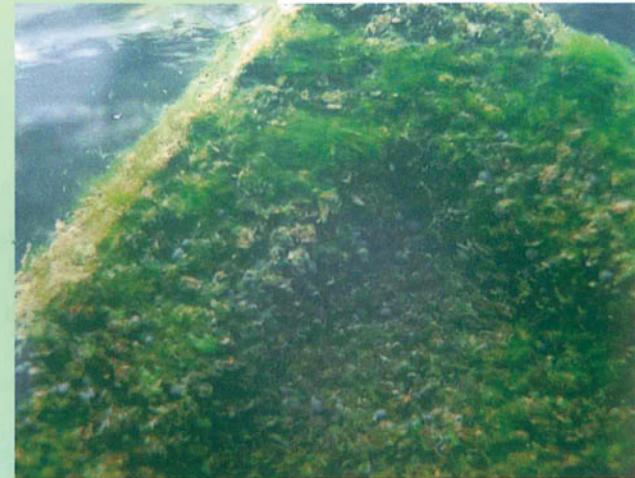
用途

河川護岸、道路、公園、宅地、学校等の石積擁壁等

沈漬
H7.3.22
西条市神押・新町川



藻類、生物の付着状況
H7.10月現在
水中撮影



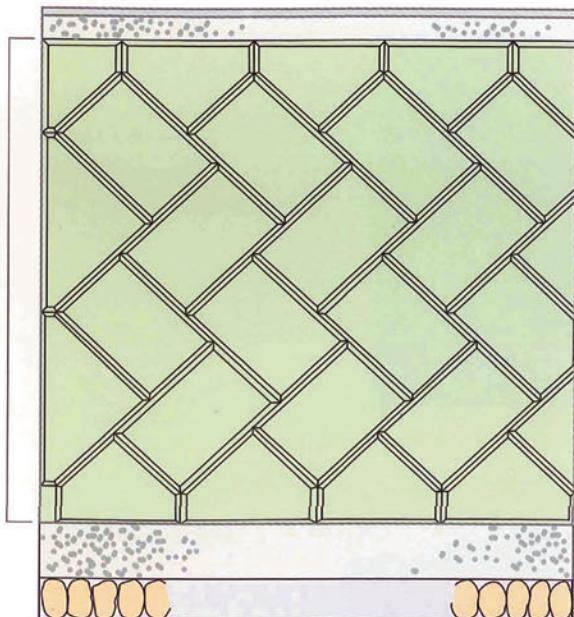
**徳島県
川田川
河川特改**



生き物すべてにやさしさを!!

標準施工図(谷積)

正面図



施工標準步掛表(參考)

名 称	規 格	単 位	数 量	概 要
コンクリートブロック	控35cm	箇	8.3	テラ・グリーン
トラッククレーン運転費	10~11t	h	(0.33)	
胴込コンクリート		m ³	0.19	
裏込め工		〃	適宜	
世話役		人	0.02	
ブロッcker工		〃	0.07	
普通作業員		〃	0.18(0.16)	
裏型枠	耐水処理厚紙	m ³	1.0	
計				

裏込め工10m当たり単価表(参考)

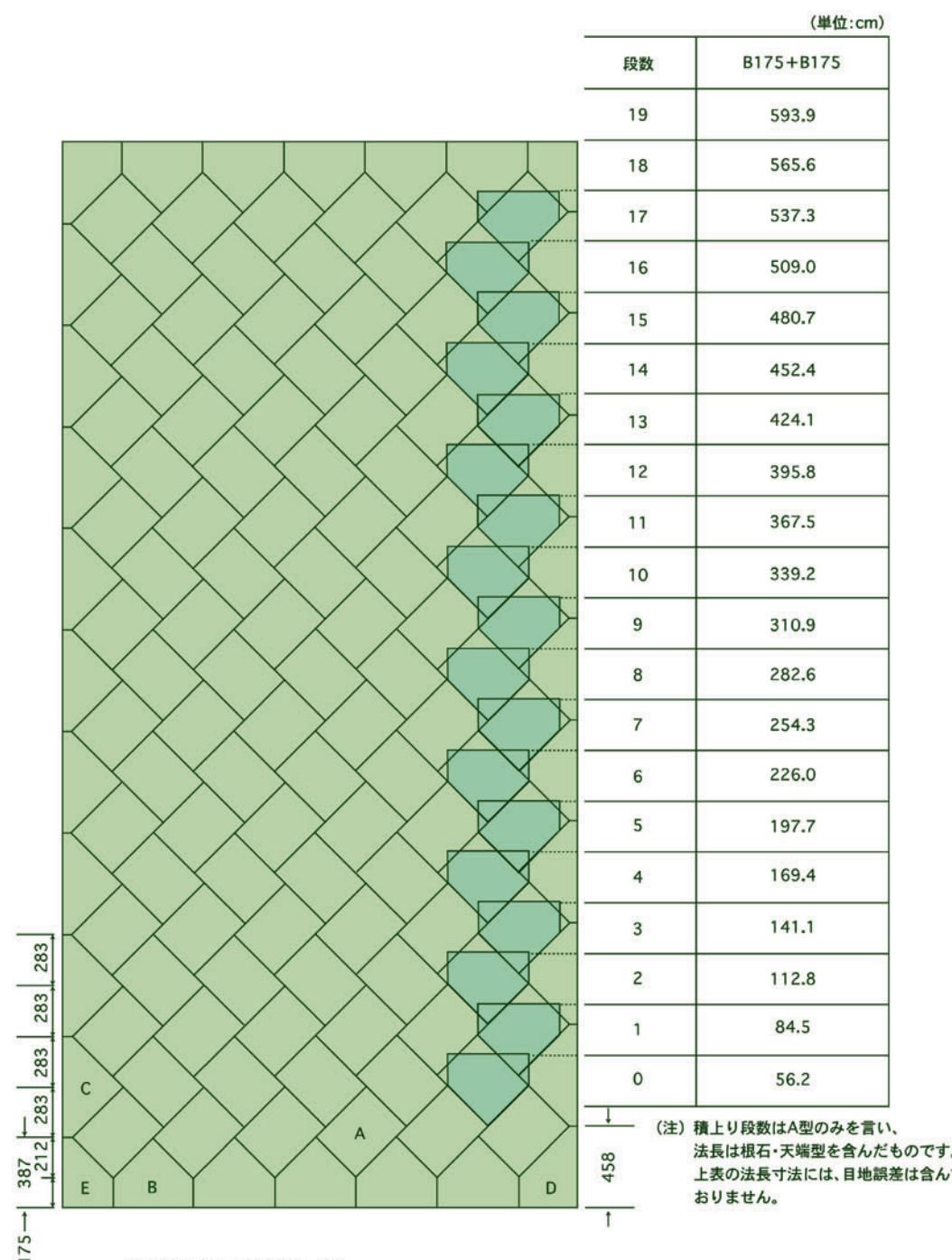
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
裏 込 め 材		m ³	11.4	10×(1+割増率)
間 隙 充 填 材	切 砕 磚 石	ヶ	2.4	10×(1+割増率)×0.2
普 通 作 業 員		人	3.5(3.0)	
雜 品			1	
計				

注 1.材料の荷上げにトラッククレーン使用の場合は()書きを適用する。
2.歩掛には運搬距離20m程度の小運搬を含む。
3.砾石歩掛には間隙充填材の施工労務を含む。

4.施工直高が2m以上ある場合は機械施工、人力施工と区分して計上すること。
材料搬入地盤より上に積上げる場合、直高2m以上は足場工を見込むこと。

5.間隙充填材(切込砂利、切込碎石)は、栗石使用時ののみ計上する。

ブロック積法長算出図



谷積法長計算式

$$1. \text{根石・天端B175使用の場合} \\ \text{法長} h = 175 + \frac{300}{\sqrt{2}} + \frac{400}{\sqrt{2}} n + 175$$